

9 : Q どうして浴室やその他の場所〔三角コーナー〕等の排水口に使えないのですか？

- A 故意に浴槽に入れられない限り全く問題は有りません。浴室の防カビ、排水口の浄化、三角コーナー、冷蔵庫の消臭、生ゴミ入れの容器の消臭除菌に使用可能です。三角コーナーについては使用可能です、三角コーナーの場合流水量がシンクの排水口に比較して少ないため有効成分は空気よりも比重が重いため一部効き目が悪い場合があります。  
〔これらをより使いやすくするために手間いらずの錠剤タイプ、錠剤の発泡タイプ、ジェル状タイプ、粉末タイプ、液体のタイプと色々種類が有ります〕

10 : Q 塩ビパイプ等への影響は？

- A 塩化ビニールパイプの素材は、塩素の影響を受けにくく、通常使用濃度では影響はほとんど無いものと思われまます。掃じいらずの原料の保管等にも塩化ビニール製の容器、包装材が使われます。

11 : Q 他社の排水口用除菌剤とのちがい。特長は？

- A 掃じいらずは成分が違います。他社は塩素剤をそのまま使用している
- ・一般的には他社塩の塩素品に比較して反応が緩やかで、塩素臭が少ない。
  - ・溶解調整剤の働きで安定的な溶解を保ち、最後まで効果が持続する。
  - ・スタビライズドオキサイドの配合により、排水中でトリハロメタン等環境に有害な成分が生成しない。
- 〔参考資料 6・8-1を参照〕

12 : Q 昔、流し台に穴があいたというクレームの問題はどうしたのか、解決したのか

- A 本件は解決済です。掃じいらずに問題はなく、お客様の使用方法の問題であると言うことで納得いただいております〔他社が故意にしたやらせでした〕。

13 : Q 食用、酢、ポンズ、醤油、てんぷら油を直接かけるとどの様な事が起こるのか

14 : Q 熱湯、酸、アルカリ性や油に直接かけるとどのような事が起こるのか？

- A 故意に同上の液中に長時間放置しないかぎり全く問題と成りませんが、使い方の問題でいずれも急激な反応をおこし、塩素ガスを発生する可能性が有ります。全てが危険ということでは有りませんが、可能性がある以上排除していただきたいとおもいます。〔本文中 11の項参照〕

参考として

- ・常温の酢、ポンズ、醤油、テンブラ油1ℓを直接手間いらずにかけた場合塩素ガス発生量は0.1ppm程度です。
- ・熱湯、高温テンブラ油1ℓを直接手間いらずにかけた場合塩素ガス発生量は最大1.0~0.3ppm程度です。
- ・酸、アルカリ性溶剤を直接かけるか液中に浸した場合塩素ガスは規定以上に発生します。〔別紙テスト一覧表を参考にして下さい〕

15 : Q 使わないで保管して置く場合1年ぐらい保管して置いても効果は変わりませんか。

- A 有効期間は、包装の密閉状態で保存して1年間です。掃じいらずの有効減失率は1年で1~2%程度です。尚、直射日光、高温、多湿状態での保存は避けて下さい。  
〔参考として他社塩素剤の場合は完全密封しませんと空気中〔大気中〕で酸化〔ガス化〕してしまい、有効成分の塩素ガスが数カ月で減失してしまいます。〕

16 : Q 肌の弱い人は直接手で触れたらだめですか？

- A 直接掃じいらずを裸のまま触れない限り大丈夫です。万一肌に触れた場合は水で洗い流して下さい、手間いらずは弱アルカリ性でPH8~8.5です。  
〔参考として他社塩素剤は強酸性でPH3です。〕